



Red Hat Enterprise Linux（RHEL）および SUSE Linux Enterprise Server（SLES） ）のストレージパーティショニングスキーム Snapdrive for Unix

NetApp
October 04, 2023

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/snapdrive-unix/linux-administration/concept_supported_partition_devices.html on October 04, 2023. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

Red Hat Enterprise Linux (RHEL) および SUSE Linux Enterprise Server (SLES) のストレージパーティショニングスキーム	1
サポートされているパーティションデバイス	1

Red Hat Enterprise Linux（RHEL）および SUSE Linux Enterprise Server（SLES）のストレージパーティショニングスキーム

RHEL の SnapDrive for UNIX では、ホストストレージエンティティをプロビジョニングするためにディスクをパーティショニングします。ただし、SnapDrive for UNIX では、SLES 11 上のパーティショニングデバイスと非パーティショニングデバイスの両方、および SLES 10 上の非パーティショニングデバイスのみに対して、SnapDrive 操作のプロビジョニングと管理を行うことができます。

Linux 2.2 および 2.4 カーネルバージョンでは、ファイルシステムの作成に raw ディスクを使用できませんでした。これは、これまですべての Microsoft x86 システムアーキテクチャが Windows オペレーティングシステムを使用しており、常にハードディスクをパーティション分割していたためです。最初のカーネルは Windows オペレーティングシステム上で動作するように書かれていたので、カーネルはハードディスク上のパーティションを予測するような方法で書かれています。raw デバイス上にファイルシステムを作成するために、常にさらにパーティションが作成されました。ディスクグループの LUN や raw LUN の場合、パーティショニングは実行されません。このため、パーティション分割方式に関する変更は、raw デバイス上のファイルシステムの場合にのみ、動作に制限されます。

サポートされているパーティションデバイス

SnapDrive for UNIX 5.0 以降では、マルチパス環境および非マルチパス環境用に Linux でストレージパーティショニングを提供します。

SnapDrive for UNIX を使用してストレージ・デバイスをパーティション分割するには、ガイドラインに従う必要があります。

Linux で論理ボリュームマネージャを使用する場合は、パーティショニングされていない LUN を使用する必要があります。

次の表に、パーティション情報と、各オペレーティングシステムで有効にする方法を示します。

オペレーティングシステム	シングルパーティション	複数のパーティション	パーティション化されていないデバイス	ファイルシステムまたは raw デバイス
Red Hat Enterprise Linux 5x または Oracle Enterprise Linux 5x	はい。	いいえ	いいえ	ext3 *

オペレーティングシステム	シングルパーティション	複数のパーティション	パーティション化されていないデバイス	ファイルシステムまたは raw デバイス
Red Hat Enterprise Linux 6x または Oracle Enterprise Linux 6x	はい。	いいえ	いいえ	ext3 または ext4 *
SUSE Linux Enterprise Server 11	はい。	いいえ	いいえ	ext3 *
SUSE Linux Enterprise Server 10	いいえ	いいえ	はい。	ext3 *
Red Hat Enterprise Linux 5x 以降 または Oracle Enterprise Linux 5x 以降	はい。	いいえ	はい。	ASMlib を使用した ASM **
SUSE Linux Enterprise Server 10 SP4 または SUSE Linux Enterprise Server 11	はい。	いいえ	はい。	ASMlib を使用した ASM **
SUSE Linux Enterprise Server 10 SP4 以降 または SUSE Linux Enterprise Server 11	はい。	いいえ	いいえ	ASMlib なしの ASM **

- 一般的な考慮事項 *

SnapDrive for UNIX 4.2 で作成される Snapshot コピーは、パーティショニングされたデバイスに基づいています。これらの Snapshot コピーは、UNIX 5.0 以降のバージョンの SnapDrive でリストア、接続、およびサポートされています。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。